



みたま祭 (7月13日～16日)

祭事のご案内

靖國神社では年間を通じて様々な祭事が執り行われますが、その中で最も重要な祭事は春秋に執り行われる「例大祭」です。また、お盆の時期にあたる7月13日から16日にかけて行われる「みたま祭」は、東京の夏の風物詩として広く知られており、境内には3万灯を超える奉納提灯や揮毫ぼんぼりが掲げられ、多くの参拝者で賑わいます。

*祭事暦

1月 1日 新年祭	4月29日 昭和祭	10月17日 秋季例大祭
2月11日 建國記念祭	6月29日 御創立記念日祭	～20日
2月17日 祈年祭	6月30日 大祓式	11月 3日 明治祭
2月23日 天皇御誕生奉祝祭	7月13日 みたま祭	11月23日 新嘗祭
4月21日 春季例大祭	～16日	12月25日 煤拂祭
～23日		12月31日 除夜祭、大祓式

毎月 1日・11日・21日 月次祭 / 毎日 朝御饗祭、夕御饗祭、永代神楽祭

正式参拝・祈願参拝のご案内

心静かに神霊を偲ぶ本殿内での参拝(正式参拝)や祈願参拝をご希望の方は、参集殿受付(境内区11)まで、お申し出ください。

*受付時間

8:00～16:30 (3月～10月) 8:00～16:00 (11月～2月)

※正月、春秋の例大祭、みたま祭の期間中は時間が異なります。



永代神楽祭のご案内

「永代神楽祭」は、神霊のご命日など縁ある日に神楽を奉奏し、永代に亘って神霊をお慰めする祭典です。永代神楽祭では、ご遺族が本殿に参列する中、神霊の御名前が奏上され、仕女が神楽舞を奉仕します。(祭資料 一件 10万円以上)

交通のご案内

- J R ●中央・総武線各駅停車 ……「市ヶ谷駅」「飯田橋駅」から各徒歩10分
 - 地下鉄 ●東西線・半蔵門線・都営新宿線 ……「九段下駅」から徒歩5分
 - 東西線・有楽町線・都営大江戸線 ……「飯田橋駅」から徒歩10分
 - 南北線・有楽町線・都営新宿線 ……「市ヶ谷駅」から徒歩10分
- ※お車でお越しの方 …… 参拝者駐車場の入口は、靖国通り沿いにあります。

靖國神社 〒102-8246 東京都千代田区九段北3-1-1 TEL.03-3261-8326 FAX.03-3261-0081



未来へつなぐ 靖國の心
靖國神社 御創立150年

靖國神社

参拝のしおり

令和元年
御創立百五十年

靖國神社公式ホームページ
www.yasukuni.or.jp/



明治17年4月の社頭風景

由緒

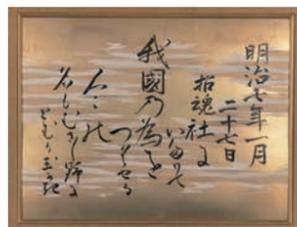
靖國神社の起源は、明治二年(一八六九)六月二十九日に建てられた「招魂社」に遡ります。当時の日本は、近代的統一国家として大きく生まれ変わるうとする歴史的大変革(明治維新)の過程にあり、そうした大変革は一方において国内に避けることのできない不幸な戦い(戊辰の役)を生み、近代国家建設のために尽力した多くの同志の尊い命が失われる結果となりました。そこで明治天皇は、国家のために一命を捧げられたこれら人々の霊を慰め、その事績を後世に伝えようと、東京九段の

創建の理念

この地に招魂社を創建されたのです。招魂社はその後、明治十二年(一八七九)六月四日に「靖國神社」と改称されて、現在に至っています。

令和元年(二〇一九)、御創立百五十年を迎えました。

靖國神社創建の目的は、明治七年(一八七四)二月二十七日、明治天皇が初めて招魂社に御親拝の折、お詠みになられた「我國の 為をつくせる 人々の名もむさし野に」とむる玉かき」の御製からも知られるように、世の平安を願う国家のために一命を捧げられた人々の



霊を慰め、その事績を後世に伝えることにあります。明治天皇が命名された「靖國」という社号は、「国を靖(安)んずる」(典拠は『春秋左氏伝』卷第六僖公中)という意味で、靖國神社には「祖国を平安にする」、「平和な国家を建設する」という願いが込められています。

御祭神

靖國神社には、幕末の嘉永六年(一八五三)以降、明治維新、戊辰の役、西南の役、日清戦争、日露戦争、満洲事变、支那事变、大東亜戦争(第二次世界大戦)などの対外事変や戦争に際して、ひたすら「国安かれ」の一念のもと、国を守るために尊い生命を捧げられた二百四十六万六千余柱の方々の神霊が、身分や勲功、男女の別なく、すべて祖国に殉じられた尊い神霊(靖國の大神)として齊しくお祀りされています。



吉田松陰・高杉晋作・橋本左内といった歴史的に著名な幕末の志士達をはじめ、戦場で救護のために活躍した従軍看護婦や女学生、学徒動員中に軍需工場で亡くなられた学徒などの軍属、文官、民間の方々も数多く含まれています。また、その当時、日本人として戦い亡くなられた台湾及び朝鮮半島出身者やシベリア抑留中に死亡した軍人、軍属、大東亜戦争終結時にいわゆる戦争犯罪人として処刑された方々も同様に祀られています。このように多種多様な方々の神霊が、祖国に殉じられた尊い神霊として一律平等に祀られているのは、靖國神社創建の目的が、「国家のために一命を捧げられたこれら人々の霊を慰め、その事績を後世に伝える」ことにあるからです。

今月の遺書

靖國神社では、多くの方々に、祖国のために斃られた英霊のみどころに触れていただきたいと、英霊の遺書や書簡を毎月、社頭に掲示しています。

社頭にこれまで掲示した遺書や書簡は、『英霊の言乃葉』という書籍に纏めて随時刊行、頒布しています。



その中には軍人ばかりでなく、明治維新のさきがけとなって斃れた坂本龍馬・

境内のご案内



本殿 ほんでん 境内図 1

本殿は246万6千余柱の神霊が鎮まる場所で、明治5年(1872)に建てられました。昭和61年(1986)から3年をかけて屋根を中心とした修築が施され、平成元年(1989)に竣工しました。

霊璽簿奉安殿

境内図 2

本殿の後ろにある霊璽簿奉安殿は、昭和47年(1972)に建てられました。御霊を合祀する際に用いる霊璽簿を納めるための建物で、和紙で作られた霊璽簿には、合祀される御霊のお名前が記されています。



拝殿 はいでん 境内図 3

拝殿は明治34年(1901)に建てられたもので、通常はこの場所で参拝します。



中門鳥居 ちゅうもんとりい 境内図 4

現在の中門鳥居は平成18年(2006)に建て替えられたもので、埼玉県産の檜(ひのき)が用いられています。

南門 みなみもん 境内図 5

斎館・社務所

境内図 6



大手水舎

境内図 7

昭和15年(1940)にアメリカに在住する日本人の方々から奉納されました。この手水盤は花崗岩で作られており、重さは18トン以上あります。お参りする前には、ここで手と口をすすぎ身を清めます。



神門 しんもん 境内図 8

神門は昭和9年(1934)に建てられたもので、中央の2つの扉には、直径1.5メートルの菊花の御紋章が取り付けられています。

第二鳥居

境内図 9

明治20年(1887)に建てられた第二鳥居は、青銅製の鳥居としては日本一の大きさを誇ります。



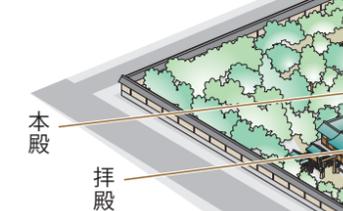
能楽堂 のうがくどう 境内図 10

この能楽堂は明治14年(1881)に東京・芝公園に建てられたもので、明治36年(1903)に靖國神社に奉納、移築されました。この舞台では神霊にご覧いただくための能や日本舞踊などの芸能が行われます。

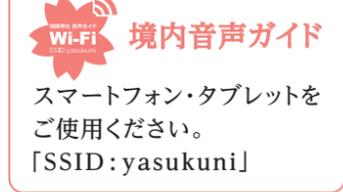


参集殿 さんしゅうでん 境内図 11

平成16年(2004)に建て替えられたもので、個人や団体に正式参拝する方々のための受付や控え室・朱印所などがあります。



到着殿 とうちゃくてん 境内図 12

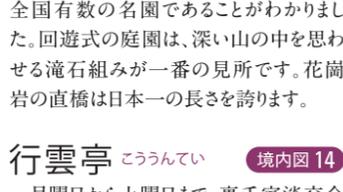


行雲亭 こううんてい 境内図 14

月曜日から土曜日まで、裏千家淡交会東京支部役員の先生方による茶道教室が開かれています。
※入会を希望される方は、靖國神社宣徳課(裏千家茶道教室係)まで御連絡ください。

相撲場 すもうじょう 境内図 19

明治2年(1869)、靖國神社の鎮座祭に際して大相撲が奉納されて以来、春の例大祭を奉祝して、横綱をはじめとする力士による奉納相撲が執り行われます。当日の相撲場は大勢の見物客で賑わいます。(無料)



靖泉亭 せいせんてい 境内図 15

洗心亭 せんしんてい 境内図 16

靖泉亭は昭和33年(1958)、洗心亭は昭和36年(1961)にそれぞれ建てられた茶室です。両茶室とも平成12年(2000)から平成13年(2001)にかけて修復工事が施されました。

招魂斎庭 しょうこんさいてい 境内図 17

昭和13年(1938)、相撲場脇に力士控室である支度部屋が建てられましたが、老朽化が進んだ為、従来の支度部屋としての役割に加え、崇敬者を対象とした研修・講演等多目的な利用に対応できる様、御創立140年記念事業の一つとして改築工事が施され、平成22年(2010)に竣工しました。



靖國教場 啓照館 境内図 18

昭和13年(1938)、相撲場脇に力士控室である支度部屋が建てられましたが、老朽化が進んだ為、従来の支度部屋としての役割に加え、崇敬者を対象とした研修・講演等多目的な利用に対応できる様、御創立140年記念事業の一つとして改築工事が施され、平成22年(2010)に竣工しました。

相撲場 すもうじょう 境内図 19

明治2年(1869)、靖國神社の鎮座祭に際して大相撲が奉納されて以来、春の例大祭を奉祝して、横綱をはじめとする力士による奉納相撲が執り行われます。当日の相撲場は大勢の見物客で賑わいます。(無料)

参拝者休憩所 境内図 22

トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。



母の像 境内図 23

この像は、苦難と孤独に耐えながら子供を育て上げた戦争未亡人への敬意と感謝を込めて、昭和49年(1974)に建てられました。立派に成長した子供(遺児)たちにより「お母さん、ありがとう」の気持ちを込めて奉納されました。

靖国会館 境内図 20

1階には靖國偕行文庫と休憩所があります。

靖國偕行文庫 境内図 21

平成11年(1999)に開館したこの図書館には、靖國神社の御祭神に関する資料や日本近代史研究のための資料約14万冊が収蔵され、閲覧することができます。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

母の像 境内図 23

この像は、苦難と孤独に耐えながら子供を育て上げた戦争未亡人への敬意と感謝を込めて、昭和49年(1974)に建てられました。立派に成長した子供(遺児)たちにより「お母さん、ありがとう」の気持ちを込めて奉納されました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

パール博士顕彰碑 境内図 24

極東国際軍事裁判(通称 東京裁判)でインド代表判事を務め、裁判官の中でただ一人、被告団全員を無罪とする意見書を提出したラダ・ビノード・パール博士の功績を伝えるため、平成17年(2005)に建てられました。

戦歿馬慰霊像・鳩魂塔・軍犬慰霊像 境内図 25

戦歿馬慰霊像は、実物大の軍馬の銅像で、戦場で斃れた馬の霊をなぐさめるため昭和33年(1958)に奉納されました。「鳩と地球儀」と題した鳩魂塔は、誠実な伝令として戦場で活躍した伝書鳩の霊をなぐさめるため昭和57年(1982)に奉納されたものです。軍犬慰霊像は兵士たちにとって最愛の仲間であったジャーマン・シェパードの銅像で、平成4年(1992)に奉納されました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

参拝者休憩所は、トイレ・自動販売機・喫煙所が設置されています。御創立150年記念事業の一つとして新築され、平成28年(2016)に竣工しました。

参拝者休憩所 境内図 22

大村益次郎銅像 境内図 29

近代日本陸軍の創設者で靖國神社の創建に尽力した大村益次郎の銅像は、明治26年(1893)、日本最初の西洋式銅像として建てられ、平成30年(2018)に美装工事が施されました。



第一鳥居(大鳥居) 境内図 30

大正10年(1921)、日本一の大鳥居として誕生した第一鳥居は、「空をつくよな大鳥居」と歌われて親しまれていましたが、長年の風雨で損傷がはげしくなり、昭和18年(1943)に撤去されました。現在の第一鳥居は戦友たちの奉納により昭和49年(1974)に再建され、平成30年(2018)に美装工事が施されました。高さは25mあります。

社号標 境内図 31

社号標は、靖國神社の御祭神として誇りの象徴でもありました。現在、靖國神社の境内には約500本の桜があり、その多くはソメイヨシノや山桜の品種です。毎年、東京管区気象台が靖國神社にある標本木(ソメイヨシノ)を調べて開花を発表します。

遊就館 境内図 26

明治15年(1882)に開館した遊就館は、遺品などを収蔵、展示する施設です。館内には、靖國神社に鎮まる英霊の遺書や遺品をはじめ、英霊のまごころやその事蹟を今に伝える貴重な史・資料が展示されています。館名の「遊就」は、高潔な人物に交わり学ぶという意味で、10万点に及ぶ収蔵品の中には、絵画や美術品、武器甲冑、武器類なども数多く含まれています。



○開館時間 9:00~16:30
※入館は閉館の30分前まで
※正月・みたま祭期間中は開館時間が異なります。
○休館日 年中無休(6月末・12月末 臨時休館あり)

外苑休憩所 境内図 34

外苑休憩所は、参拝の記念品や関連書籍を取り揃えています。

駐車場内売店 境内図 35

駐車場内売店は、参拝の記念品や関連書籍を取り揃えています。

参拝者駐車場 境内図 36

参拝者駐車場は、参拝の記念品や関連書籍を取り揃えています。

石鳥居 いしとりい 境内図 37

昭和7年(1932)に建てられた石製の鳥居で、ここが参拝者駐車場の入り口です。

靖國の桜 境内図 39

靖國の桜は、靖國神社が招魂社として創建された翌年(明治3年)、九段のこの地に初めて植えられた桜が始まりといわれています。日本を象徴する桜は、靖國神社の御祭神として誇りの象徴でもありました。現在、靖國神社の境内には約500本の桜があり、その多くはソメイヨシノや山桜の品種です。毎年、東京管区気象台が靖國神社にある標本木(ソメイヨシノ)を調べて開花を発表します。

常陸丸殉難記念碑 境内図 32

常陸丸殉難記念碑は、参拝の記念品や関連書籍を取り揃えています。

慰霊の泉 境内図 33

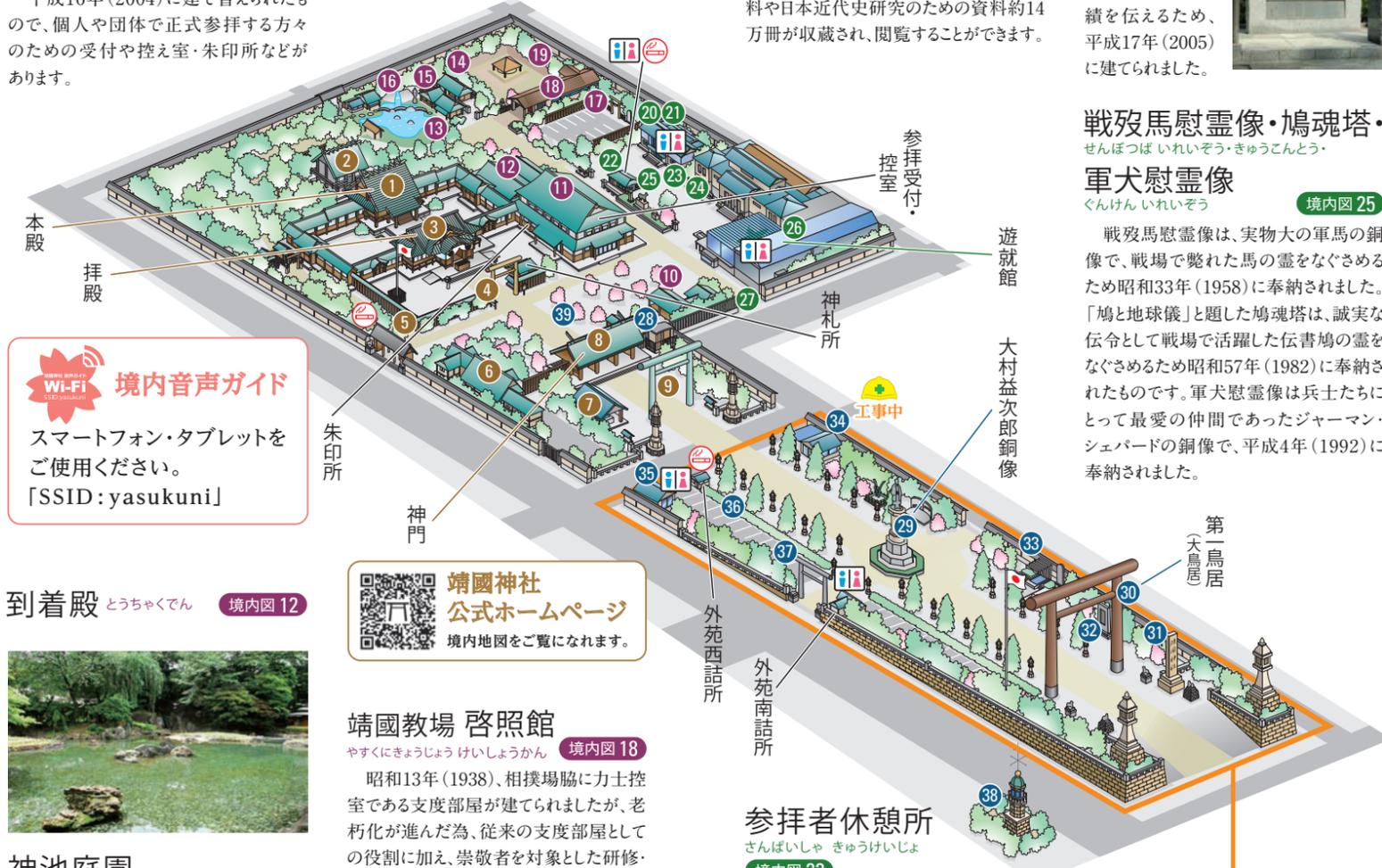
慰霊の泉は、参拝の記念品や関連書籍を取り揃えています。

売店 ばいてん 境内図 35

参拝の記念品や関連書籍を取り揃えています。

茶房 さぼう 境内図 36

軽食・喫茶を楽しむことができます。



WiFi 境内音声ガイド
スマートフォン・タブレットをご使用ください。
[SSID: yasukuni]

靖國神社 公式ホームページ
境内地図をご覧になれます。

外苑整備工事中
令和元年(2019)の靖國神社御創立150年記念事業の一つとして、全面整備を実施しております。
ご参拝の皆様には、ご理解とご協力をお願い致します。